

科目名		作業療法研究法			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

作業療法を実践していく中で治療の根拠を確実なものにするために研究活動は不可欠であり、更に研究的な視点を持つことで効率的な知識の習得方法を学ぶことができる。本講座では研究計画を立案するところから、研究結果を報告するまでの過程を学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

本授業の概要は以下の通り。

研究計画(研究疑問と問題点の発見)－文献検索1(先行研究の調査)－文献検索2(研究目的、方法の決定)－予備調査研究の実施－本調査研究の実施－研究結果の処理・まとめ－発表準備－発表の予行演習－発表を行う。

〔講師の実務経験〕

新行橋病院、宝塚第一病院、宝塚リハビリテーション病院にて作業療法として従事

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

先行研究を確認した上で、研究疑問を持ちながら研究計画を立案し、研究目的、方法、基本の統計法を決定し、グループで一つの研究を遂行できることを目標とする。

回数	講義内容
1	オリエンテーション(研究とは)
2	研究計画－研究と時代背景、抄録および研究論文の構成
3	研究計画－研究疑問と問題点の発見
4	研究と倫理、研究グループ分け
5	研究計画－文献検索(先行研究の調査)
6	研究計画－文献検索(先行研究の調査および研究目的、方法の決定、仮説の構築、予備調査の計画等)
7	質的研究と実験的研究
8	まとめ

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
標準作業療法学 作業療法研究学	山田 孝	医学書院
医療系論文の読み方・まとめ方	対馬 栄輝	東京図書
超入門らくらく使えるはじめての統計学入門	山陰 道明	メジカルビュー

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

小テスト・定期試験の結果を合わせてテスト点数の評価を行う。